

2025年8月7日  
JFA 競技会委員会委員長 蔵森紀昭

## JFA 主催大会における「キャプテンオンリー」導入について

日頃より本協会事業にご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。  
さて、2025/26 競技規則改正に伴い、競技会毎に「キャプテンオンリー」導入有無について決定することとなりました。

既にJリーグ及びWEリーグでは、キャプテンオンリーの導入が決定していますが、JFA 主催大会では、高円宮杯 JFA U-18 サッカープレミアリーグ 2025 第 12 節（9/6～）からキャプテンオンリーを導入し、それ以降実施される JFA 主催大会でも順次導入することを決定しましたので、お知らせいたします。

キャプテンオンリーは、リスペクト精神発展の観点から以下の目的で今回競技規則に追加されたものです。

---

### ■2025/26 年競技規則の変更 競技規則変更の概要 第 3 条 解説 抜粋

・競技会には、フィールドにいる競技者の振る舞いを改善し、そして競技者と審判員の協力関係を高め、信頼関係をより良くするために「キャプテンオンリー」のガイドラインを使用することが勧められている。

### ■「キャプテンオンリー」ガイドライン抜粋

- ・主審とキャプテンの連携をより強化することで、公平性と互いの尊重を育むことができる。
- ・このような観点から、主審が重要な判定を説明できるように、敬意をもって行動し、適切に振る舞うことを条件にキャプテンのみが話しかける（アプローチする）ことが認められる。

---

日本サッカー界においては、今回の競技規則改正以前から、高体連・中体連を中心とした長年に渡る関係者の努力により、世界に誇るリスペクト精神が育まれて

きています。育成年代大会において、選手が審判の判定に異議を唱えるような場面はほとんど見られません。

今まで以上にリスペクト精神が発展することを期待して、今回キャプテンオンリーの導入を決定しましたので、皆様におかれましては、導入の目的をご理解いただき、目的から外れた運用がなされないようご協力をお願いいたします。

キャプテンオンリーはJFA主催の全国大会で順次導入していきませんが、地域・都道府県大会、連盟大会での導入有無については、運営面・審判員等様々な要素を考慮する必要があるため、各大会主催者に一任いたします。

なお、キャプテンがピッチにいない場合等があるため、再交代を導入しているJFA主催大会では原則としてキャプテンオンリーは導入しないことを合わせてお知らせいたします。

以上

参考：

・2025/26年競技規則の変更 競技規則変更の概要

[https://www.jfa.jp/documents/pdf/soccer/law\\_soccer\\_250619\\_01.pdf](https://www.jfa.jp/documents/pdf/soccer/law_soccer_250619_01.pdf)

・「キャプテンオンリー」ガイドライン

[https://www.jfa.jp/documents/pdf/soccer/law\\_soccer\\_250619\\_03.pdf](https://www.jfa.jp/documents/pdf/soccer/law_soccer_250619_03.pdf)